

製品名: CHRМ3 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82998**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ICC, FC
反応性	人間、ネズミ、ウサギ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:400, ICC 1:25-1:50, FC 1:200-1:400
分子量	66kDa

抗原情報

遺伝子名	CHRМ3
別名	HM3; PBS; EGBRS; m3AChR
遺伝子 ID	1131.0
SwissProt ID	P20309
免疫原	-

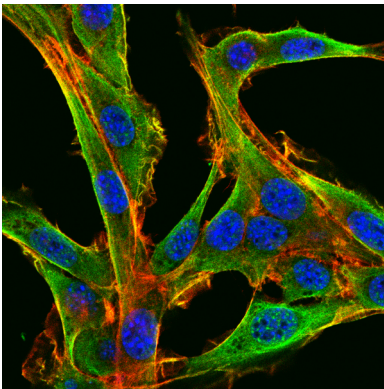
背景

ムスカリン性コリン受容体は、G タンパク質共役受容体のより大きなファミリーに属します。これらの受容体の機能的多様性は、アセチルコリンの結合によって定義され、アデニル酸シクラーゼ阻害、ホスホイノシチド変性、カリウムチャネル介在といった細胞応

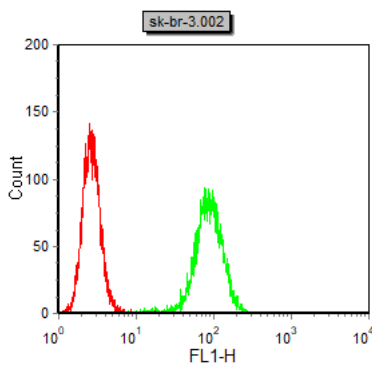
答を含みます。ムスカリン性受容体は、中枢神経系および末梢神経系におけるアセチルコリンの多くの作用に影響を与えます。ムスカリン性コリン受容体3は平滑筋の収縮を制御し、その刺激は腺組織の分泌を引き起こします。選択的プロモーターの使用と選択的スプライシングにより、組織特異性の異なる複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2016年12月]

研究分野

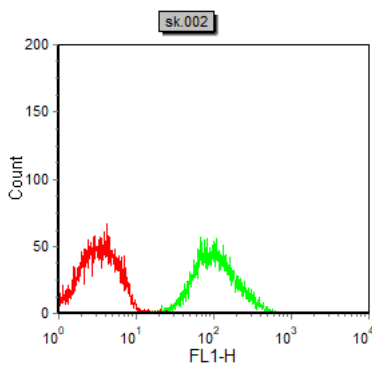
画像データ



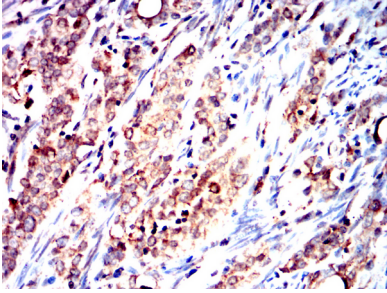
CHR3 マウス mAb (緑) を用いた NIH3T3 細胞の共焦点免疫蛍光染色。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



CHR3 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した SK-BR-3 細胞のフローサイトメトリー分析。



CHR3 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した SK-N-SH 細胞のフローサイトメトリー分析。



CHRM3 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。